

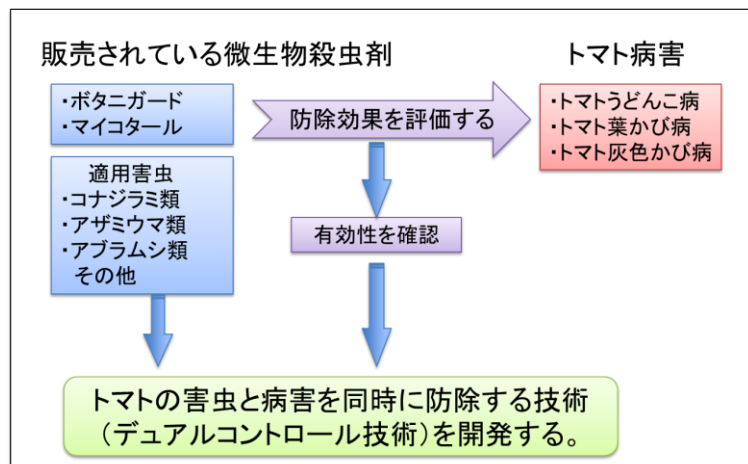
## 微生物殺虫剤を用いた野菜重要病害虫のデュアルコントロール技術の開発

- 実施期間：平成29～31年度
- 担当部署：病理昆虫部
- 区分：地域密着型研究・受託（イノベーション創出強化研究推進事業）
- 研究内容

### 背景とねらい

近年、昆虫病原糸状菌の植物病害に対する抑制効果が注目されています。すでに市販されている微生物殺虫剤（昆虫病原糸状菌が主成分）の中の、2種類の製剤（ボタニガード、マイコタール）が、キュウリのうどんこ病に対して防除効果を示すことが確認されました。一方、本県の主要農作物であるトマトの病害に関しては、その有効性はまだ明らかになっていません。

そこで、これらの微生物殺虫剤を用いて、トマトの各種地上部病害に対する発病抑制効果を調査し、トマトの害虫と病害を同時に防除できる「デュアルコントロール技術」を開発します。



### 微生物殺虫剤によるトマトうどんこ病の抑制効果



微生物殺虫剤処理あり



処理なし